

手話言語理解促進動画作成業務委託企画提案
審査基準

1 評価項目及び配点

評価項目		評価の観点	配点
業務遂行能力 (計30点)			
スケジュール	1	・企画、撮影、編集、完成までのスケジュールは適切か	10点
実施体制	2	・人員配置（責任者・担当者の配置、実務経験など）は適切か ・配置予定者には、十分な専門知識や実績があり、委託業務を確実に履行する能力があると認められるか	10点
受託実績	3	・過去5年間で自治体における動画の制作業務を受託した十分な実績・経験があるか	10点
企画提案内容 (計60点)			
コンセプト	1	・本業務における実現すべき目的、コンセプトを十分に理解しているか	10点
動画内容	2	・動画の構成は、手話言語の歴史や、簡単な手話等を的確に紹介した内容となっているか ・手話言語の理解促進に繋がるものであるか	25点
	3	・視聴者の興味を引き、印象に残る内容となっているか ・小学校高学年以上が理解できる内容となっているか	25点
見積価格 (計10点)			
見積価格	1	・他の提案者に比べ、低廉な見積価格となっているか	10点

2 評価基準

ランク	A	B	C	D	E
評価結果	優れている	やや優れている	普通	やや劣る	劣る
評価係数	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2

※ 見積価格の評価は、「10点 × (最低見積価格/当該提案者の見積価格)」で算出する。

3 審査方法

各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、同位の提案書がある場合は、提案書の内容を総合的に判断し、順位を決定する。
なお、最高得点であっても、仕様書に沿わない場合や得点が著しく低い項目がある場合は、委託候補者に選定しないことがある。